



2025年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月14日

上場会社名 ユミルリンク株式会社 上場取引所 東
コード番号 4372 URL <https://www.ymir.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）清水 亘
問合せ先責任者 （役職名）常務取締役 （氏名）小林 幹彦 TEL 03-6820-0514
半期報告書提出予定日 2025年8月14日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け、個人投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年1月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年12月期中間期	1,472	—	283	—	283	—	187	—
2024年12月期中間期	—	—	—	—	—	—	—	—

（注）包括利益 2025年12月期中間期 187百万円（－％） 2024年12月期中間期 ー百万円（－％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期中間期	48.91	—
2024年12月期中間期	—	—

（注）1. 前連結会計年度末より連結財務諸表を作成しているため、2024年12月期中間期の数値及び対前年同中間期増減率、2025年12月期中間期の対前年中間期増減率については記載しておりません。
2. 潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		％
2025年12月期中間期	3,290		2,825		85.8
2024年12月期	3,435		2,846		82.9

（参考）自己資本 2025年12月期中間期 2,825百万円 2024年12月期 2,846百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	55.00	55.00
2025年12月期	—	0.00	—	—	—
2025年12月期（予想）	—	—	—	19.00	19.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
2. 2024年12月期期末配当の内訳 普通配当 18円00銭 記念配当 37円00銭

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	3,156	—	700	—	701	—	480	125.38

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無
2. 前連結会計年度末より連結財務諸表を作成しているため、対前年増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年12月期中間期	3,892,600株	2024年12月期	3,892,600株
2025年12月期中間期	60,837株	2024年12月期	60,837株
2025年12月期中間期	3,831,465株	2024年12月期中間期	3,830,260株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（中間期）

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項などについては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（投資家向け決算説明会の日程及び決算説明資料の入手方法）

当社は、2025年8月26日（火）に機関投資家向け説明会及び2025年8月27日（水）に個人投資家向け説明会をオンラインにて開催する予定です。また、決算説明資料はT D n e t で2025年8月14日（木）に開示するとともに、決算説明の動画も別途制作し、後日当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(中間連結損益計算書に関する注記)	8
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

当社グループは、前連結会計年度末より連結財務諸表を作成しているため、前年同期連結累計期間との比較分析は行っておりません。

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調であるものの国際情勢の不確実性による影響などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは引き続き「SaaS事業成長」「顧客価値向上」に向け、積極的に取組みを行いました。

当中間連結会計期間におきましては、2025年6月にサイボウズ株式会社の業務アプリ構築クラウドサービス「kintone（キントーン）」と連携する「Cuenote Mail for kintone」の提供を開始しております。この連携によりkintoneからメール送信・添付ファイルの送り分けが可能となります。

サービス提供種別の売上高の概況は以下のとおりであります。

- ・Cuenote SaaSのサブスクリプション(サービス利用)売上並びにソフトウェア保守売上：ストック型収益

当中間連結会計期間の売上高は、引き続きエンタープライズ企業への導入が進んだことに加え、配信数を増加できたことから1,377,869千円となり、当中間連結会計年度定期契約額は237,069千円となりました。

- ・Cuenote SaaSの初期売上(初期利用登録、カスタマイズ、セキュリティ証明書などの取得代行)並びにソフトウェアライセンス売上(オンプレミス)：スポット型収益

当中間連結会計期間の売上高はSaaSの新規受注により、22,663千円となりました。

- ・SNS運用代行売上、SNSアカウント初期設計費、SNSスポット広告、内製化支援研修、講演：ストック型及びスポット型収益

当中間連結会計期間の売上高は、72,214千円となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間の経営成績は、売上高は1,472,748千円、営業利益は283,837千円、経常利益は283,775千円、親会社株主に帰属する中間純利益は187,413千円となりました。

なお、当社グループはメッセージングソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債、純資産の状況

(資産)

当中間連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて、144,234千円減少し3,290,988千円となりました。これは主にデータセンター用サーバー取得による工具、器具及び備品の増加75,181千円に対して配当金並びに借入金の返済に伴う現金及び預金の減少259,597千円等によるものです。

(負債)

当中間連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて、122,594千円減少し465,785千円となりました。これは主に賞与引当金の増加56,826千円に対して賞与の支給に伴う未払費用の減少84,827千円、長期借入金の減少50,040千円及び未払金の減少35,810千円等によるものです。

(純資産)

当中間連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて21,640千円減少し2,825,203千円となりました。これは親会社株主に帰属する中間純利益の計上による利益剰余金の増加187,413千円に対して配当金の支払いによる利益剰余金の減少210,746千円等によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ259,597千円減少し、2,280,862千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは139,901千円の収入となりました。

これは主に、売上債権の増加額(△14,448千円)、未払金の減少額(△35,810千円)、未払費用の減少額(△84,827千円)、長期前払費用の増加額(△18,039千円)、法人税等の支払額(△70,653千円)、税金等調整前中間純利益(283,775千円)、減価償却費(46,789千円)、のれん償却額(10,816千円)によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは129,670千円の支出となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出(△119,474千円)、無形固定資産の取得による支出(△10,296千円)等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、269,828千円の支出となりました。

これは、短期借入金の返済による支出(△9,040千円)、長期借入金の返済による支出(△50,040千円)、配当金の支払額(△210,746千円)があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の業績予想については、2025年2月14日付「2024年12月期決算短信」で公表しました業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,540,460	2,280,862
売掛金	357,581	372,030
原材料	1,863	2,186
前払費用	66,706	66,323
その他	4,117	487
貸倒引当金	△1,696	△1,664
流動資産合計	2,969,032	2,720,225
固定資産		
有形固定資産		
建物	26,356	31,541
工具、器具及び備品	127,577	202,759
建設仮勘定	4,200	-
有形固定資産合計	158,133	234,300
無形固定資産		
のれん	108,163	97,346
ソフトウェア	15,170	17,388
ソフトウェア仮勘定	24,150	28,747
その他	93	93
無形固定資産合計	147,577	143,575
投資その他の資産		
敷金及び保証金	89,576	89,576
長期前払費用	29,989	48,029
繰延税金資産	40,812	55,281
その他	100	-
投資その他の資産合計	160,478	192,886
固定資産合計	466,190	570,762
資産合計	3,435,222	3,290,988
負債の部		
流動負債		
買掛金	48,201	50,188
1年内返済予定の長期借入金	9,040	-
未払金	68,758	32,948
未払費用	189,446	104,619
前受金	75,088	63,711
未払法人税等	89,430	121,013
未払消費税等	43,950	28,946
賞与引当金	-	56,826
その他	14,421	7,530
流動負債合計	538,339	465,785
固定負債		
長期借入金	50,040	-
固定負債合計	50,040	-
負債合計	588,379	465,785
純資産の部		
株主資本		
資本金	273,853	273,853
資本剰余金	191,351	191,427
利益剰余金	2,466,188	2,442,855
自己株式	△84,551	△82,933
株主資本合計	2,846,843	2,825,203
純資産合計	2,846,843	2,825,203
負債純資産合計	3,435,222	3,290,988

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
売上高	1,472,748
売上原価	515,027
売上総利益	957,720
販売費及び一般管理費	※ 673,883
営業利益	283,837
営業外収益	
受取利息	1,193
その他	2
営業外収益合計	1,195
営業外費用	
支払利息	137
支払手数料	552
株式報酬費用消滅損	567
営業外費用合計	1,257
経常利益	283,775
税金等調整前中間純利益	283,775
法人税、住民税及び事業税	110,830
法人税等調整額	△14,468
法人税等合計	96,362
中間純利益	187,413
親会社株主に帰属する中間純利益	187,413

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

		当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
中間純利益		187,413
中間包括利益		187,413
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益		187,413

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	283,775
減価償却費	46,789
のれん償却額	10,816
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△31
受取利息及び受取配当金	△1,193
支払利息	137
売上債権の増減額 (△は増加)	△14,448
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△244
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,987
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△15,004
未払金の増減額 (△は減少)	△35,810
未払費用の増減額 (△は減少)	△84,827
前払費用の増減額 (△は増加)	382
長期前払費用の増減額 (△は増加)	△18,039
賞与引当金の増減額 (△は減少)	56,826
その他	△21,434
小計	209,681
利息及び配当金の受取額	1,010
利息の支払額	△137
法人税等の支払額	△70,653
営業活動によるキャッシュ・フロー	139,901
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△119,474
無形固定資産の取得による支出	△10,296
その他	100
投資活動によるキャッシュ・フロー	△129,670
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の返済による支出	△9,040
長期借入金の返済による支出	△50,040
配当金の支払額	△210,746
財務活動によるキャッシュ・フロー	△269,828
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△259,597
現金及び現金同等物の期首残高	2,540,460
現金及び現金同等物の中間期末残高	※ 2,280,862

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、メッセージングソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(中間連結損益計算書に関する注記)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
給与及び手当	267,241千円
地代家賃	40,848
法定福利費	51,459
賞与引当金繰入額	35,843
減価償却費	8,309

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は次のとおりであります。

	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
現金及び預金勘定	2,280,862千円
現金及び現金同等物	2,280,862